

## 1. はじめに

- ・ 「価値デザイン社会」とは
- ・ 「価値デザイン社会」の実現のための移行戦略のコンセプト、方向性を示し、移行戦略を具体化していくものとして「知的財産推進計画2019」を位置付ける

## 2. 「脱平均」の発想で個々の主体を強化し、チャレンジを促す

- (1) 中長期の方向性
- (2) 当面の施策の重点  
具体施策を記述

## 3. 分散した多様な個性の「融合」を通じた新結合を加速する

- (1) 中長期の方向性
- (2) 当面の施策の重点  
具体施策を記述

## 4. 「共感」を通じて価値が実現しやすい環境を作る

- (1) 中長期の方向性
- (2) 当面の施策の重点  
具体施策を記述

## 5. 工程表

- (1) 「知的財産推進計画2019」重点事項
- (2) 「知的財産推進計画2018」からの継続項目

「知的財産戦略ビジョン」  
の3本柱に  
沿った柱建て

## 目指すべき姿(ビジョン)

### 価値デザイン社会 ～夢×技術×デザイン=未来～

経済的価値にとどまらない多様な価値が包摂され、そこで多様な個性が多面的能力をフルに発揮しながら、「日本の特徴」をもうまく活用し、様々な新しい価値を作って発信し、世界の共感を得る

## 実現のための移行戦略

A；「脱平均」の発想で個々の主体を強化し、チャレンジを促す

B；分散した多様な個性の「融合」を通じた新結合を加速する

C；「共感」を通じて価値が実現しやすい環境を作る

将来に向けた価値のデザイン

(経営デザインシートの考え方の普及、デザイン経営、知財の見える化・適正な価値評価の実行)

オープンイノベーションの促進

ベンチャーを後押しする仕組み(スタート)

アップエコシステム、ベンチャーからの調達支援)

創造性の涵養・尖った人材の活躍

地方・中小の知財権益強化支援

知財創造保護基盤の強化

模倣品・海賊版対策の強化

知的資産プラットフォーム

(構想クラウドの構築、SDGsプラットフォームの活用)

データ・AIの適切な利活用促進に向けた制度・ルール作り

デジタルアーカイブ社会の実現

国内外の撮影環境改善等を通じた映像作品支援

クリエイション・エコシステムの構築

(ブロックチェーン等の新しい技術を活用した著作物の管理・適切な利益配分、新しいコンテンツ流通環境に対応した海外展開促進)

クールジャパン単独各の持続的強化